



常識講座 シャンパンは日本が當に書く三鞭酒でフランスの東北地方に於て造られる沸騰性の葡萄酒である西洋では祝宴の時必ず之れを用ひる習慣があり日本でも眞似て之を用ひられてゐる

支局長馬目雅治、常務毎日新聞社長川崎文治三氏の常選祝賀宴は今日午後八時から田町君の家で開く

支局長馬目雅治、常務毎日新聞社長川崎文治三氏の常選祝賀宴は今日午後八時から田町君の家で開く

支局長馬目雅治、常務毎日新聞社長川崎文治三氏の常選祝賀宴は今日午後八時から田町君の家で開く

支局長馬目雅治、常務毎日新聞社長川崎文治三氏の常選祝賀宴は今日午後八時から田町君の家で開く

支局長馬目雅治、常務毎日新聞社長川崎文治三氏の常選祝賀宴は今日午後八時から田町君の家で開く

研究会と銘打つて 結束を約す新陣営

平町新陣営の政友系同志が 集まる十五名の申合せ

平町に於ける新陣営の政友系同志は既報の如く去る三十一日二丁目大村屋旅館に會して馬目武之助、多田井笑次郎氏を定めて散會したが出席者は左記十四名で之れに酒井清氏を加はる筈である

- 小野伊佐治 井上茂作 鈴木光吉 高橋龜松 石山治三郎 花澤久一郎 會川延太郎 佐々木龍若 松崎長太郎 根本品藏 馬目武之助 川崎文治 關内正一 多田井笑次郎(以上)

悲惨な選挙戦績に 労働平和會の解散

丸山會長憤慨して語る

平町議の政選に當つて同志に偽りなき結束があれば樂々と一名の議員を町の議政壇上に送り得る労働平和會が吾れ等の會長丸山春藏氏を公認候補としたる其の戦績に於て投票僅かに六點と稱する見苦しい結果に憤慨抑へ難き幹部連が去る三十日以來南町の丸山會長宅に於て向後の動向起伏に關する協議中であつたが悲壯なる心境の下に同會を維持存続するの要なしと云ふことで昨日會員一同に解散の通告を發する事に決したが右に就て

平町初町會は 五日召集

午後一時から開會 新選長三十名の顔合せをなす 平町初町會は鐵道員現職のみ

的確な事實をつかみ 違反曝露の告發

醜惡な選挙の裏を掲げて

平町過般の町議改選が四千余の有権者に於て僅かに二分七厘の差で一般町民に選挙未開の成績で一般町民に選挙觀念を重持された結果とせば問題はなすが惡戰苦闘の末の狩り出しと見られる點が少なからず其片影に選挙後の裏の到來を豫想する平署では深き注意を拂つてゐる折柄落選組の某氏に於て當選組の中に免れ得ない違反の事實あるを突止めたる模様を語り近く告發すべく引續いて材料採集に腐心しつゝあるものゝ如くであるが落選憤憤の爲と見られる

俵當り十錢高値 販賣統制後第一回の 平農業倉庫玄米相場

平農業倉庫では郡下農業倉庫で四等建米半は八圓二十六錢、一等建米半は八圓十錢と取引された。平の分は前回は比し俵當り十錢の高値で流石に統制後最初のこととして非常な好成績を収めた。

匡救事業開始で 郡下に黄金の雨

七月から始まる郡下の 工事總計百二十萬圓余

小川江筋十萬圓、中の作漁港十萬圓、豊間漁港七萬八千圓、等の大工事がありこの外農村水利匡救事業六萬四千圓等があり全部を合計すれば百三十萬圓となりこれが着工のあかつきには久しく不況に悩んだ郡下の失業者にとつては全く黄金時代を現出するものとしてすこぶる期待されてゐる

役場へライ患者二名 旅費給與を歎願

朝鮮慶尚北道センサン府トドン面李有京(三)北會津郡町北村渡邊キヲ(三)青森市堺町九一木村正義(四)の三名は癩病患者で草津療養所に入院中だが金がなく追ひ出されたと稱し二日正午頃平町役場へ出頭しモルヒネと青森迄の旅費給與方を願ひ出したので役場ではモルヒネ五グラム、旅費若干を恵み附近の大消毒を行つて旅立させた

飯野新村議 きのふ改選結果

飯野村議選挙は一日執行されたが結果左の如し
當選 四九山崎榮七 四六江尻健作 四六渡邊廣一郎 四五山崎世内 四四藤干治

犬に咬まれる 平町 少年保護所を 脱走して

十九少年郡下を盗み廻る 新潟縣生れ當時住所不定無職宮田誠吉(二)は去月十日青京府下伊豆大島少年保護所を脱走、郡山、須賀川、白河の各地で窃盜を働いて平町に流れ込み二十七日平第一校の運動會當日教員某の洋服ポケットから現金一圓八十錢を盗むに成功し一日平署に捕はれ取調の結果合計十一件の窃盜を自白した

夫と四兒を捨 て、逃ぐ

無情な妻に夫が 捜索願 茨郡縣多賀郡平川村元大日本炭礦坑夫山口壽三郎内妻富岡町生れ福田や(四)は十三になる旨目の長男を頭に三人の子を抱へあまつさへ夫が失業して家計が困難なのに愛想をつかし三月十日夫と四兒を捨て、家出したが最近平町方面に情夫井植某と同棲してゐるらしいからと捜三郎から二日平署へ捜索方を願ひ出て来た

好間に豚疫

好間村大字小谷作字母畑農中村益平方邊豚は三十一日豚コレラに決定したので直ちに撲殺、附近養豚に對し豫防注射を行つたが同村では昨年豚コレラに罹つたに鑑み先月豫防注射を行つたばかりにこの發生を見たので極力防止に努めてゐる

日用品物價

六月一日現在平町役場調査日用品物價は左の如し
白米一キロ一十七錢、二等十六錢五厘、三等十六錢五厘、味噌一貫五十五錢、醬油一升四十錢、清酒一圓、木炭糖丸一貫九十九錢、糖割十六錢、雜丸十七錢、砂糖白百斤十五錢、赤十三錢、豚肉百斤上三十錢、並二十錢、牛肉上四十錢、並二十五錢、

青木英一郎 社告

右本社に採用、郡方面の通信、營業に従事いたさせます
新しいわき新聞社

繁雄は何處? 田村郡小野新町品木澤野繁雄(三)は一日家出したが炭礦方面で働いてゐるらしいからと二日實父から平署へ捜索方を願ひ出た

農業の常識

副業の常識

東農大出身 鈴木技師

要するに多産鶏は多産する
丈け他の鶏より必要な養分を
攝取しなければならぬから
尋常の食糧や捨食では多産さ
れる道理はないのである、故
に多産な鶏は常に多忙なものであることは余用種と卵用種
とを比較して見ても容易に解
ることである、尙ほ多産鶏は
冷僻なもので常に危険物を避
け様とする周到さを示してゐ
るものである、

六、年齢による淘汰

如何に多産な鶏でも一定の
年齢に達すれば産卵になるこ
とは誰でも認めることである
、故に老鶏は速かに淘汰し
て経営上遺憾のない様に努め
べきである、今農林省畜産試
験場で單冠白色レグホン四百
八十羽に就て初産から第七年
目まで調査した所によると第
一年度(初産より滿一ケ年)は
最も多産で以後毎年一割四分
宛の減少を示し第五乃至第六
年度に於ては初年度の半數だ
け産卵したと稱へられてゐる
が其の實數を示せば次の如く
である、

一年度一五、一、五個 二年
度一三八、六個 三年度一
二、九個 四年度九二、
七個 五年度八五、八個
六年度七〇、三個 七年度
六四、一個

然し産卵数は單に年齢のみで
決定すべきものではなくて種
類や飼養管理の如何によつて
大なる影響あることは別で
ある、

七、産卵調査

前述の各項は鶏の外部に現
はれる部分によつて多産か寡
産かを判断する方法であるが
鶏の勢力を最も確實に知り將
來に對する繁殖の基礎を定め
るにはランブネストを用ひて
雌雄の一つづつに就て産卵を
調査することは最も合理的な
方法である、

牛も豚も優良品の自慢

肉の御 用命は **三三屋** 平町 田町

静岡本場、小笠原茶
大角園特約
半谷商店
平大町若松病院隣

お醤油は ヤマフル

醤油 味噌
たひら正宗
鯉節食料品

山崎合名會社

代理店 山崎與三郎

三三屋

優良品の自慢

肉の御 用命は

現出のンシミ國愛

特價壹臺金三圓五十錢

家庭裁縫の簡易化

一般家庭に於てミシンの便利重寶なる事は
皆さんの御承知の通り其の需要を要求して
居りましたが從來のミシンは數十圓數百圓
の高價の爲一般家庭用として購入出来ませ
んでしたが今般斯界の大家田島先生の數ヶ
年の苦心研究によつて新く大衆向の愛國ミ
シンの完成され然も突飛的の安價にて從來
のミシンと遜色なく便利で各御家庭には必
ず常備として一臺なくてはならぬ様になり
ました。本機の使用法は極めて簡單で御
子様方でも三十分位の練習で自由に和洋の
御仕立が出来ます。(御注文は代引又は前
金に願ひます。送料別費)

外交員募集

石城郡 下代理店 平 驛前 電話三三番
多賀郡

マルカ
店主 加藤正保

カフエータヒラの食堂

ムラサキの房

藤の花が
天井一面に擴がる天然木の見
事さをご覽下さいませ、
そしてほがらかな女給さん達
を御相手にお休み下さいませ

カフエー タヒラ
平驛前 電話六二〇番

クスリの調合

化粧品

体温計

山野邊藥局

平町五丁目角

郷土生薬の研究

和漢藥療法の研究

顧問 藥學博士 柳澤秀吉先生指導

東華皇漢藥研究所

主任 藥劑士 山野邊東次郎

天然加里肥

安價で効果的
最も適應する作物!

蔬菜 馬鈴薯 里芋 しやうが類
◎茄果類ではトマト 茄子の如き比較的病害に弱い
作物に施用すれば抵抗力を興へ落果を防ぎます
天然加里肥は酸性でないから
◎如何に施用しても土壤を惡變する虞は絕對にあり
ません

一俵 參拾錢

(大量取引は特に割引致します)

製造販賣 金成國雅

平町鎌田 電話六八八番

◎一般印刷物も御引受致します
新しいわき新聞社

石城郡上遠野村

候補者推薦廣告

村會 候補者推薦廣告
議員 候補者推薦廣告

山野保次君 (政新)

職業(獸醫) 産馬畜産組合代議員
責任者 上遠野村大字深山田 山野竹松

山野茂吉君 (民新)

元青年團長 現片倉養蠶組合長
責任者 上遠野村大字深山田 山野六太

大字深山田有志一同

内科、小兒科

大森醫院

醫學士 大森勇
平町南町 [電話二五八番]

磐城共濟會

院長 醫學博士 石山謙郎
自宅 電話一四四番

内 科	醫學博士 石山謙郎
小 兒 科	醫學博士 佐久間粹
外科耳鼻咽喉科	醫學博士 桂重次郎
喉科皮膚科	醫學士 有馬勇二郎
産婦人科	醫學士 五十嵐雄次
X光線科	醫學博士 佐久間粹
衛生試験所	醫學博士 石山謙郎
藥 局	藥劑士 高後利雄
診療時刻	午前八時より午後六時迄 但急患はこの限りに非ず

町 平 磐城共濟會
電話 六四一番